

## 中学生や保護者の方からの質問への回答 Q&A (令和3年度版)

(Q&Aは今後質問を受けて随時新しくしますので、最新版はWEBページをご覧ください)

Q 光南高校の教育はどのように変わるのでですか？

⇒令和4年度からの新学習指導要領の実施に合わせ、系列（選択科目群）の在り方を見直すとともに、カリキュラム（教育課程）を再編成し、必履修科目や人気科目はそのままに、特色ある新しい科目を設ける予定です。新たに整備したICT（情報通信技術）環境を生かして、社会で生き抜く力を育む探究活動も充実させます。

☆**新しい6つの系列**（系列には100種類以上の魅力ある選択科目を設けます）

- ① **文理探究系列** (探究活動やICTを活用し大学・看護医療系進学に必要な科目を学ぶ)
- ② **スポーツ科学系列** (部活動連動やICT活用で競技力向上を図り生涯スポーツも学ぶ)
- ③ **家庭系列** (専門的な保育・食物・被服を資格検定も活用し実習中心で探究的に学ぶ)
- ④ **情報ビジネス系列** (体験的な活動により本格的にビジネスを学び資格も取得する)
- ⑤ **芸術(音楽・美術)系列** (アナログからデジタルまで幅広く技術を学び芸術性を磨く)
- ⑥ **福祉系列** (地域とも連携し将来役立つ介護技術を含む福祉を幅広く基礎から学ぶ)

Q 高校卒業後、どのような進路に進む人が多いですか（昨年度の実績など）。

⇒卒業生の進路は多様で例年の傾向は、大学・短大、専門学校（看護医療系含）、就職・公務員がそれぞれ1/3程度となっており、令和2年3月卒業生は就職が、令和3年3月卒業生は専門学校が若干多くなっています。生徒たちは、自分の夢を叶えるため、それぞれの進路目標を実現しています。過去2年間の進路先については、本資料のP4・P5をご覧ください。

Q 看護師（リハビリテーション科）になりたいと考えているのですが、より専門的な知識が得られるのは文理進学系列または福祉介護系列のどちらですか。

⇒看護学校への進学には数学や理科などの知識が必要であるため、文理進学系列（R4年度から文理探究系列）が適しています。一方、福祉介護系列（R4年度から福祉系列）の授業では、生活支援技術など医療現場でも役立つ技能を身に付けることができます。系列の選択は、入学後に担当教員が指導しますので質問してください。

Q 部活動の実績について教えてください。また、指定部活動（これまでの強化指定部）とその他の部活動との違いは何ですか。

⇒部活動等の主な実績は、学校パンフレットや本資料のP3をご覧ください。また、指定部活動（これまでの強化指定部）は、部活動・授業・入試を連動するとともに、保健体育の専門教員が指導し、遠征の支援が充実しています。その他の部活動では、これらの体制はありませんが、どの部活動もしっかり活動できるよう、様々な支援を行っています。なお、今年度の指定部活動は次の7つの部活動です。

- ① 野球部、② 柔道部、③ 女子ハンドボール部、④ 女子バスケットボール部、
- ⑤ 男子バレーボール部、⑥ 女子バレーボール部、⑦ 陸上競技部

Q 総合学科では、どんなことを学べますか。普通科の高校との大きな違いと利点はどんなことですか。

⇒総合学科では普通科と専門学科（光南では農業・工業以外）の両方の学習ができ、光南高校では文理探究（普通科に近い）・スポーツ科学・家庭・情報ビジネス・芸術（音楽・美術）・福祉の6つの系列の専門科目を学ぶことができます。普通科高校との大きな違いは次のような点であり、それらすべてが利点となります。

- ①普通科にはない専門科目が充実している（学びの選択肢が圧倒的に多い）。
- ②自分だけの時間割を作ることができる（自分に適した学びができる）。
- ③3年間を通した探究活動ができる（進路意識や課題解決力が高まる）。
- ④選択科目が多いため、少人数授業できめ細かく学習することができる。
- ⑤系列によっては実習中心に学んだり、外部と連携して学ぶことができる。
- ⑥スポーツ科学系列では、授業と部活動を連動して学ぶことができる。
- ⑦ICT（情報通信技術）を積極的に活用して学ぶことができる。など

Q 特色選抜では、どのようなことをする人が多いですか。

⇒特色選抜は生徒の個性に合わせて3とおりの方法で行っています。このうち、特技型と指定部活動型では、パーソナルプレゼンテーション（PP）を取り入れており、生徒たちは、スポーツや文化、芸術など、それぞれに自分が得意とすることをアピールし、その内容は多様です。毎年、PPの参考例をホームページ等で紹介しており、昨年度の資料をP8・P9に掲載しましたので、参考にしてください。

Q 学校生活の1日のスケジュールはどうなっていますか。

⇒毎日50分授業の6校時です。朝8時20分から朝自習、8時30分からSHR（朝の学活のようなもの）、1校時開始は8時45分。6校時終了は15時10分、その後清掃、SHR（帰りの学活のようなもの）を行い、15時30分で放課です。また、今年度は、月曜日と木曜日は午後の授業と放課後（部活動等）が連動できるように、10月まで昼休みに清掃・SHRを行います。15時30分放課は変わりません。

Q 部活動は全員加入ですか。

⇒全員加入ではありません。しかし、多くの生徒が部活動に加入しています（令和3年度の部活動等の加入率は約87%です）。高校生活を充実させるために部活動等はとても大切です。光南高校には30種類もあり、かけ持ちしている生徒もいますので、ぜひ加入してほしいと思います。

Q どのような学習に力を入れていますか。

⇒学習分野としては、文理探究（普通科に近い）・スポーツ科学・家庭・情報ビジネス・芸術（音楽・美術）・福祉の6つの系列全てに力を入れています。学習方法としては、探究的な学習・ICTを活用した学習・実習を伴う学習・資格が取得できる学習・教養を深める学習・進学や就職に対応できる学習などに力を入れています。

Q 12月のクリスマス交流会ではどのような企画があるのでしょうか。

⇒クリスマス交流会は、生徒会の生徒が中心となり毎年12月に矢吹町内の障害者施設の方々に光南高校に招いて行っています。合唱や吹奏楽、シンセサイザー等の演奏、エールやチアのパフォーマンス、ゲームなどで交流し、たくさんの生徒が参加するとともに、部活動の生徒が運営に協力します。昨年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインによるライブ配信で行い、普段と異なる交流でしたが、例年以上に楽しむことができました。

Q 総合学科のメリットは何ですか。

⇒総合学科のメリットは、多様な選択科目の中から自分の興味・関心や将来の進路に合わせて学ぶことができる点などがあります。光南高校では6つの系列（選択科目群）を設けて、たくさんの選択科目を開設しており、普通科のように5教科中心で学ぶことも、専門学科のように専門的な科目（農業・工業以外）を学ぶこともできます。また、将来の進路を考えるキャリア教育も充実し、社会の中で生き抜く力を育む課題研究にも力を入れています。このため、他校以上に幅広い分野の学習ができ、卒業後の進路も多様で、個性豊かな生徒たちが様々な分野で自分の力を発揮することができます。

Q 情報ビジネスとは具体的にどのようなことを学ぶのでしょうか。

⇒簿記・会計やマーケティング、ビジネスマナーなど、ビジネス社会で必要となる知識や技術を学びます。また、事務処理には欠かせないパソコン実習や流通分野の理解を深める販売実習（光南商店）などで実践的に学ぶとともに、様々な資格検定（簿記・秘書・情報処理など）にも挑戦し、企業等で働くために必要となる確かな技能を身に付けることができます。

Q 時間割はいつ作成するのですか。

⇒1年生の時間割は、高校入学前のオリエンテーションで説明した後に希望を確認し、入学後に再確認して4月中に決定し、時間割表を生徒一人一人に配付します。2・3年生の時間割は、その前年度の4月から「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」などの授業で説明した後に希望を確認し、9月頃までに再確認して決定し、翌年4月に時間割表を配付します。

Q 家庭系列で保育士・幼稚園教諭を目指すには、ピアノが弾けないとついていけないですか。弾けない場合は、基礎から練習できるのですか。

⇒光南高校では、保育士・幼稚園教諭希望者のために、芸術（音楽）系列の「保育音楽」の授業でピアノの指導を行います。授業は、生徒が1人1台のピアノを弾き、教員が個別レッスンする形態で行い、ピアノ初心者でも基礎からしっかり学ぶことができます。生徒たちは毎時間熱心にピアノを練習し、昨年度はピアノ実技のある保育技術検定1級（音楽・リズム表現技術）に全員合格できました。

Qなぜ私服を認めているのですか。どのくらいの人が私服で登校しているのですか。

⇒光南高校では校風の一つに「自由」を掲げており、科目選択の自由や部活動選択の自由などとともに、服装の自由として私服を認めています。1割弱程度の生徒が私服で学校生活を送っています。

Q芸術系列（旧テクノアート系列）ではどのような活動をするのでしょうか。

⇒主に音楽や美術の専門科目を学ぶことができます。音楽ではピアノや声楽、美術ではデッサンやデザインなどの基礎から、パソコンを用いたデジタルミュージックやコンピュータグラフィックスアート（CGA）まで幅広く学ぶことができます。パソコンで動画と音楽を制作して作品を作る授業（V&Mプロデュース）もあります。また、生徒が作詞・作曲した楽曲を演奏したり、地域で陶芸教室を開くなど、生徒自身がテーマを決めて活動する課題研究も行っています。

Q指定部活動型で合格した場合、必ず体育系列を選ぶようになるのですか。

⇒指定部活動型で合格した場合でも、どの系列を選んでもかまいません。指定部活動型で合格した生徒は、入学後、選んだ競技の部活動に入部するとともに、その競技の授業（スポーツⅠ（陸上競技）・スポーツⅡ（野球、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール）・スポーツⅢ（柔道））を受けることとなります。それ以外は、他系列の科目も選択することができ、その自由度の高さが総合学科の特色です。

Q指定部活動型のPP（パーソナルプレゼンテーション）は、必ず選んだ競技のプレゼンテーション（プレゼン）をしなければいけないのですか。

⇒指定部活動型のPPも特技型と同様、自由にどのようなプレゼンを行ってもかまいません。自分の個性や良さをアピールできるプレゼンを行ってください。また、指定部活動型のPPは、例年、体育館等（柔道は武道場、野球はビニールハウス）で行うこととなり、野球に関しては高野連の通知により、ボールを使用する場合、硬式・軟式ボールではなくソフトボールを使用することとなります。

Q指定部活動型のPPでは、どのようなことを行えばよいのですか。

⇒自由にどのようなプレゼンを行ってもかまいません。指定部活動型で選んだ競技と異なる内容のPPを行ってもかまいません（例えば、競技はハンドボールで受験し、PPではバスケットボールを行うなど）。昨年度のPP参考例の資料では、50m走、800m走、シュート、ランニングパス、受け身、乱取り、キャッチボール、バッティングなどを例示しています。例年、体育館等で行うために実施できない種目もあり、短距離走は直線コースにはなりません。

Q指定部活動に入部したいのですが、遠距離通学になるため、朝練に参加できないかもしれませんがいかがですか。

⇒朝練については、現在は自主的な活動として行っており、強制ではありません。仮に今後朝練実施する場合においても、顧問に相談すれば十分に配慮いたします。

Q 特技型で受験したいのですが、入学後の系列や部活動は何を選んでもよいのですか。  
⇒特技型で合格した生徒も、自由にどの系列を選んでもかまいませんし、どの部活動を選んでもかまいません。

Q 学業型で受験した場合は、文理探究系列を選ぶようになるのですか。  
⇒学業型で合格した生徒も、自由にどの系列を選んでもかまいません。また、1年次の文理進学クラスは、希望により編成していますので、学業型で合格した生徒が、必ず1年次の文理進学クラスに入る必要はありません。

Q 通学バスの路線やバス停を教えてください。  
⇒通学バスは4路線を運行しており、今年度は①矢吹駅線（バス停は矢吹駅東口）、②石川線（バス停は野木沢・大日向・お菓子のさかい前・JR石川駅、沢田）、③表郷線（表郷ローソン・中央公民館・板橋屋敷・蕪内・刈敷坂・滑津）、④矢祭線（JR東館駅近隣ファミリーマート・矢祭中石井セブンイレブン・埴町役場・JR近津駅・JR棚倉駅・逆川バス停・稲田交差点ローソン・東釜子セブンイレブン）がバス停となります。

Q 人気の高い高校なので、やはり倍率は高いのですか。  
⇒昨年度の定員（200名）に対する特色選抜と一般選抜を合わせた志願者（205名）の倍率は1.025倍でした。来年の倍率は予測できませんが、是非、光南高校に入学し、充実した高校生活を送ってほしいと思っています。また、一概には言えませんが、前年倍率が高かった高校は、次の年に敬遠され、低倍率になる傾向もあるようです。参考ですが、光南高校の入試では、特色選抜を生徒の個性に合わせて、3とおりの方法（学業型・特技型・指定部活動型）で行います。学業型は個人面接、特技型は個人面接とパーソナルプレゼンテーション（通称PP）、指定部活動型は、個人面接とPP、基礎体力検査を行い、それぞれを得点化します。昨年度のPPの例や基礎体力検査の内容は、本資料のP8・P9に掲載していますので参考にしてください。なお、本校の特色選抜と本校の一般選抜では、併願しても決して不利にはならないように、どちらも集団面接を行うなど、検査項目を統一しています。

Q 新型コロナウイルス感染症に対して、どのような対策を行っていますか。  
⇒国や県の方針に従い、新しい生活様式のもと3つの密を徹底的に避け、換気やマスク着用、消毒などの対策を行っています。体育館での全校集会は行わず、集会等は各教室へのライブ配信で対応し、オンライン授業なども行います。光南高校では、感染症対策を徹底するとともに様々な工夫をして、極力行事を中止にせず、生徒たちの活動を大切にしたいと思っています。